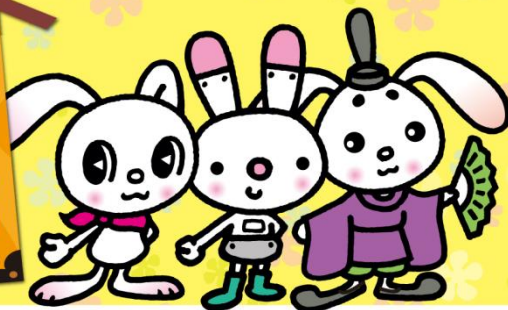




# エコちるどすえ かわら版



発行: 京都大学大学院 医学研究科  
 エコチル調査 京都ユニットセンター  
 住所: 京都市左京区吉田近衛町  
 電話: 075-366-7400 (月~金 9:00~17:00)  
 メールアドレス: info@ecochil-kyoto.jp  
 ホームページ: http://ecochil-kyoto.jp/  
 発行日: 2014年6月5日

エコチル調査への参加者登録が終了しました！  
 京都ユニットセンターでは、\*3981名の方にご登録いただいています



\*6/3現在ユニットセンター受付完了数。増減の可能性あります

参加者の皆様には、質問票の記入、医療機関での検査など、たくさんのご協力をいただき心より感謝申し上げます。今後は皆様に喜んでいただけるような、イベントの開催や育児に役立つ情報の発信などを行ってまいります。どうぞお楽しみに！

随時ホームページやこの「エコちるどすえ かわら版」、わくポン（メール配信サービス）などでお伝えしていきますので、チェックしてくださいね。

（わくポンの登録方法についてはP2をご覧ください。）



エコチルパパの登録は、赤ちゃんの生後1か月健診まで受け付けています。引き続きご協力をお願いします。

これまで、木津川「エコチルカフェ」や、長浜「子育て座談会」などのイベントを開催してまいりましたが、今夏はエコチル調査3周年を記念して、より多くの方に集まっていたりするようなイベントを企画しました。詳細はP3をご覧ください。



## ホームページの改訂を行います

「参加者さんのページ（仮称）」を新たに開設し、「それいけ！エコチルキッズ」のコーナーもリニューアル準備中です。写真の投稿ができるようになりますので、お子さんの何気ない瞬間や記念日の思い出に残る一枚などを、ぜひご投稿ください！ご投稿いただいたお写真は随時ご紹介していきますので、楽しみにお待ちくださいね。

スマホからの投稿も  
大歓迎です！



## 質問票の提出をお願いします

遅れてしまってもかまいませんので、ご提出いただけたら助かります。

ご事情がおありの場合はユニットセンター（連絡先は上記右側）までお気軽にご相談ください。また、ホームページの「Q&A」コーナーにもよくあるご質問に対する回答を載せていますので、ご覧ください。



## 詳細調査が始まります

10万人の参加者のうち約5,000の方々に、より詳細な内容についてご協力いただく調査が今秋以降に始まります。

ご参加いただいた場合、環境化学物質等の測定結果や医学的検査・発達検査の結果を知ることができます。

無作為に選ばれた方へご連絡いたしますので、その際にはご検討いただき、ぜひともご協力ください！詳しい内容については順次ホームページ上にも掲載していきます。



WANPUG



## 協力医療機関登場！

京都大学医学部附属病院 小児科 馬場 志郎 先生



先生の優しい眼差しに、多くのご家族が癒されておられることでしょう。

はじめまして、京都大学病院小児科の馬場と申します。小児循環器医として、生まれたばかりの赤ちゃんから成人に至るまで幅広い年齢に対する診療をしており、毎日忙しいながらも充実した日々を送っております。



それと同時に、子どもたちの成長に関する因子に対する調査を目的としたエコチルにも一部ですがたずさわらせていただいております。

健康なお子さんでも大きなバラツキがあるように、当然ながら疾患をもった患者さんにはそれ以上に成長発達の進み具合を含めた様々な点で大きな差が見られます。お子さんが小さい頃は疾患の治療でいっぱいだった親御さんたちも、特にお生まれになった時から入院している患者さんが退院する頃には、お子さんの病気以外のことが増えてくるようになります。このような患者さんやご家族に対して、私たち医療スタッフがお手伝いさせて頂いていること色々があります。

その一つに、親御さんや兄妹ふくめて、今以上に良いご家族を築いていただくことです。新生児集中治療室入院中の患者さんは面会時間以外ご両親とお会いすることができないばかりか、祖父母や兄妹とは窓越しでしか面会できません。これから退院して帰ってくるお子さんを家族皆が心から待ちわびておられるのは当然ですが、それ以上にご病気のお子さんを家で育てる、外来に通うなど不安なことが多いことと察します。沢山の処方だけでなく、場合によっては酸素や栄養のチューブを持って帰られることもあります。

ご病気のお子さんをありのまま受け入れるのは並大抵のことではありません。ご家族の覚悟も勿論ながら、これら含め様々なことを乗り越えてこそ本当の家族になるものと考えています。

我々は、ご家族が本当に自立するより良い家族になっていけるのを、外来でのお話、電話での相談、他院や保育園、幼稚園や学校との連携を通じてこれからもお手伝いさせて頂きたいと思っております。

少し上から目線で失礼いたしました。医療者として病気を治すだけでなく、病気の子どもたちのご家族の幸せな様子を沢山見られるようにこれからも願っております。

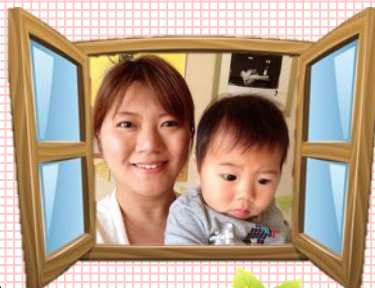
## エコチルママ登場



京都市北区在住のルミさんです。

- RC：エコチルに参加された動機をお聞かせください。  
 ルミ：現在高校1年生の長男が、乳児期、幼少期に卵アレルギーやハウスダストアレルギーがあったことや、私自身が花粉症やアレルギー性じんましんがあることから、そのようなアレルギーの原因が、この調査によって明確になれば...という思いでエコチル調査への参加を決めました。
- RC：参加されてよかったと思うことはありますか。  
 ルミ：調査を通して、これまであまり気にしていなかった食品への関心や、育児に対しての意識が高まったことは私自身の糧となっています。また子どもたちが安心、安全に生きていける世の中を作ることは、常に私たち大人の責任だと考えるようになりました。

調査が終わった13年後、お兄ちゃん28歳、とわくん13歳。どんな成長を遂げておられるか楽しみです！これからもどうぞよろしく願います。



このコーナーに登場して下さるエコチルママを募集中！  
メールでご連絡お待ちしております。  
ecochil.kyoto@ecochil-kyoto.jp

## 「わくポン」にご登録くださ〜い！



京都ユニットセンターのメール配信サービス（わくポン）にご登録されていますか？

しばらくお休みしていましたが、4月より復活！ユニットセンターからのお知らせや、育児に役立つ情報などをタイムリーにお届けしていきます。

4月後半には「はしか情報」を、5月中旬には、リサーチコーディネーター(RC)の絵本のエッセイを、5月下旬には「水分補給のお話」をお送りしました。

### 「はしか情報」

今年は麻疹（はしか）に流行のきざしがあり、4月半ばまでの全国の患者数は約270人、都道府県別では、東京、静岡、京都、千葉に多く、2008年以降の発生数と報告されています。（中略）1歳を過ぎたら早めにワクチンを接種してください。それが接種した子ども自身の予防だけでなく、流行を拡大させないことにもつながります。もし、ワクチン未接種で麻疹の患者に接触した場合は、早期なら発症の予防も可能ですので、小児科医に相談してください。

まだ登録しておられない方や、アドレスを変更された方は、[ecochil-kyoto@wadm.jp](mailto:ecochil-kyoto@wadm.jp)へ空メールを送信してください。次回の配信からお届けします





## スタッフよりみなさんへ

木津川地区にある学研都市病院で小児科医として診療をしています。同志社大学赤ちゃん学研究センターでは、エコチル調査の育児相談を担当したり、研究者として赤ちゃん調査も行なっています。

この調査にスタッフとして参加させていただいてから、病院の外へ飛び出して色々な方と出会いがありました。スタッフ、産婦人科・小児科の先生、木津川市役所の方々、そして何よりエコチルに参加くださった、たくさんのお母さんと赤ちゃん。最初は人との繋がりは『点』でした。調査とともに点と点は繋がりを、太い『線』になっていくのを実感しました。

今年の3月、エコチル調査のリクルートは終了しました。参加人数はなんと全国10万人を突破しました。人と人の小さな点同士の繋がりが、こんな大きな成果になりました。スタッフとして参加出来たことを嬉しく思っています。

学研都市病院小児科医 木津川地区担当 渡部基信先生



でもここで、大事なことを忘れてはなりません！リクルートは終了しましたが、追跡調査はこれからです。学校でいえば入学式がやっと終わったところなんです。

これからの13年間の調査「長—————い」おつきあいになります。みんな無事エコチル調査を“卒業”出来ますよう、これからもよろしくお願いいたします。

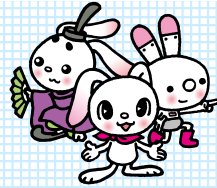
3人の娘の父親です。食事の時、ガールズトークについていけないのが、ちょっと寂しい…。



ほほえましい渡部家の食卓が目に浮かびます！



## この夏、エコチルフェスタ開催！



エコチルママの皆さん、ぜひ、参加してくださいね。

2014年、今年はエコチル調査が始まって3年目。そして参加登録を締め切らせていただいた節目の年。この夏、京都ユニットセンターでは大きなイベントを開催します！

第1部ではエコチル調査3年間の報告やこれからの展望などを説明させていただき、第2部では親子で楽しんでいただけるファミリーコンサートを予定しています。

ちょっとお堅い内容の第1部も皆さんに楽しんでいただけるよう、各会場とも工夫を凝らしています。会場で少しぐらいお子さんが泣かれても、騒がれても大丈夫！同じエコチルで繋がっているママ同士、広い心で支えあいしたいと思います。

京都、長浜、木津川の3地区でそれぞれ行いますので、同封しましたイベントのチラシをご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

会場でエコチルママとエコチルベビー・キッズの皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

### ☆☆☆ 各会場の日程 ☆☆☆

エコチルフェスタ@京都 ～エコチル調査3年間の歩み&ファミリーコンサート～

日時：2014年8月6日(水) 13:30開演

場所：京都市北文化会館

エコチルフェスタ@木津川 ～エコチル調査3年間の歩み&ファミリーコンサート～

日時：2014年8月20日(水) 13:00開演

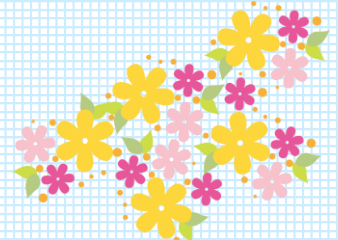
場所：木津川市中央交流会館いずみホール

エコチルフェスタ@長浜 ～エコチル調査3年間の歩み&ファミリーコンサート～

日時：2014年8月21日(木) 13:30開演

場所：浅井文化ホール

お待ちしております♡



## コーディネーターよりみなさんへ

エコチル調査に参加してくださっているみなさま、日頃調査にご協力くださりありがとうございます。2011年より3年間にわたって、リサーチコーディネーター（RC）がみなさまにご参加を呼びかけて参りました。保健センターや病院で、お疲れのところエコチルの話を聞いてくださってありがとうございました。その結果、約4000組ものみなさまにこの調査にご参加いただくことができました。感謝申し上げます。みなさまの思いを大切に、実のある調査になるよう努力してまいりますのでどうぞ末永くよろしくお願いいたします。



わたしは、京都ユニットセンターの「うさ美」です。その後、いかがお過ごしですか。もっともっとみなさんとなかよくなりたいです。よろしくお願いします。

二人目の妊娠で保健センターに来てくださった妊婦さん、お一人目もエコチルに参加してくださっています。「質問紙は大変ですか？」とお伺いしたら、「大丈夫ですよ。私、こういうの好きなんです。自分の育児を振り返ることができるので、役立っています。二人目も入れるんですか！入ります！」と答えてくださいました。ありがたいです！お二人の質問紙を13年、どうぞよろしくお願いします。



3歳になるお子さんをお絵かきやブロックで遊ばせながら、エコチルの説明を聞いてくださったお母様、その後、無事にご出産されたとお聞きしました。お兄ちゃんは、いかがですか。赤ちゃんのお世話をはりきってされていますか。今しばらく大変な時でしょうが、周りの人の手を借りながら、お二人のお子さんをしっかり抱きしめてあげてくださいね。



ぼくは、未来からやって来た「うさP」。子どもの未来を守るのだ！

わたしは、「コ・ウサ」。黄砂研究に関心があるの。わたしも地球の環境をまもりたいわ。



つわりで体調が悪いため、保健センターには、ご主人さまがお一人でいらっしゃる妊婦さん、その後、ご体調はいかがでしょう。熱心に説明を聞かれ「帰って、妻と相談します」とおっしゃってくださり、仲の良いご夫婦でいらっしゃることに心温まりました。

わたしは、平安時代の住人「うさ麻呂」じゃ。エコチル調査に期待しておるぞ。



引っ越しされたばかりで、周りに知り合いがいなくておっしゃっておられた妊婦さん、その後、いかがですか？赤ちゃんと散歩されるようになれば、自然と人のつながりができることでしょう。ご無理をせず、焦らず、ゆっくりお過ごしください。

今年の母の日は、いかが過ごされましたか。ご出産を終えられて初めて母の日を迎えられた方にとっては、特別な日だったのではないのでしょうか。今まで以上に自分のお母さまへの感謝の気持ちを感じられたことだと思います。出産を通して子どもとつながり、ご自分のお母さまとのつながりを再認識する「命のバトンリレー」ですね。

### お引っ越し等、住所や電話番号の変更はありませんか？

引っ越しなどで住所が変更になった場合は、お手持ちの「登録内容変更届」をご記載いただき、質問票等と一緒にご返送いただくか、[info@ecochil-kyoto.jp](mailto:info@ecochil-kyoto.jp) あるいは、TEL：075-366-7400までご連絡お願いいたします。

↑ 昨年8月より電話番号が変更しております。お間違えのないようお願いいたします。



### 編集後記

4月からリサーチコーディネーターの仲間入りをした平林です。10歳と3歳の子どもがおり、皆さまと同じく日々子育て奮闘中です。まだエコチル参加者の皆さまにお会いしたことがありませんので、8月のエコチルフェスタでお会いできることを楽しみにしています。お知り合いのエコチルママがいらっしゃる方は、ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

「えこちるとすえかわら版」のバックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。<http://ecochil-kyoto.jp/publicity.htm>